

つながぐ

春季防災訓練（授業中・地震・火災想定）

4月22日（金）6校時に春季防災訓練を行いました。地震により化学室で火災が発生したという想定のもと、体育館へ避難しました。避難をするときは命を守るための行動を臨機応変に行動することが大切です。



①揺れている間は頭を守る

机がある場合・ない場合どちらであっても頭部保護をしてください。

②火災発生の場合は煙を吸わないように

タオル等で口や鼻を押さえ、低い姿勢で逃げてください。一般に地面に近いほど、新鮮な空気や視界が確保されます。また、火災発生時は火元から遠ざかるようにして避難してください。



③避難場所はグラウンドとは限らない

第一次避難場所はグラウンドとなっていますが、避難場所も臨機応変に対応してください。11年前の震災発災時は、部活動中で、職員玄関前広場に集まったそうです。



教職員防災研修



↑ AED についての説明
(職員玄関)



↑ 本校が過去に避難所になった際のお話
(体育館)



↑ 涌谷町が管理している防災倉庫
(体育館前)



↑ 涌谷高校が管理している
防災備蓄品の確認
(桜風会館)

4月6日（水）に教職員を対象に防災研修を実施しました。研修内容は、学校防災マニュアルの読み合わせ、千葉先生による校内フィールドワーク（写真参照）、涌谷町総務課防災交通班の方による涌谷町の過去の災害と本校が避難所になった際の対応についての説明です。学校防災について教職員間で確認する良い機会となりました。

学校防災だより
涌高のHPでも見られます。
涌谷高校 学校だより

